



駒林小学校便り

令和4年度
1月号
1月10日発行

新年を迎えて

校長 西尾 武泰

2023年、新しい年が明けました。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、新たな希望を胸に新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、旧年中は本校の教育活動にご理解・ご支援をいただき本当にありがとうございました。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

昨年12月には3年ぶりに音楽発表会を体育館で行いました。感染拡大防止をしながらの開催だったのでいろいろと制限があったのですが、保護者の皆様方に見守られながら歌っている子どもたちを見てみると、いつも以上に真剣で心を込めて歌っていました。そして、歌い終わった後には保護者席に向かってニコニコと手を振る姿や満足そうな表情を見せる子もいました。本校の特色の「音楽の学校」として音楽発表会が無事に開催できたことに感謝申し上げます。

さて、多くの年賀状に描かれていましたが今年の干支は「卯(うさぎ)」です。卯年というのは穏やかなうさぎの様子から、安全・温和の意味があるそうです。また、うさぎのように跳ねあがるという意味もあり、何かを開始するのに縁起が良く、希望にあふれ、好転するよい年になると言われています。60年前の卯年には、テレビアニメ第一号としての名作「鉄腕アトム」が世に出されました。アトムと言えば「十万馬力」が代名詞となっていますが、主題歌の中には「7つの威力さ」というフレーズもあるように、「十万馬力」以外にも6つの威力をもっていて、その1つに「電子頭脳」があります。当時考えられたアトムの「電子頭脳」とは、どんなに難しい計算も、あっという間に解いてしまい、人の善悪も見分けることができる力だそうです。まるで現在のAI(人工知能)のような力です。60年前の子どもたちが夢のように思っていた技術が、現代の社会で実際に活用されていることに科学技術の進歩を感じますし、学校ではこの先にやってくる Society5.0 の社会に対応する学びの在り方をさらに進めていきたいと考えています。

今年は駒林小学校50周年記念行事も行われる節目の年です。節目の年だからこそ、うさぎのように「飛躍する年」にしていきたいです。今年も皆様のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

